

日本ボーイスカウト神奈川連盟

スカウトフェスタ 2012



とき:平成24年2月19日(日)

ところ:アメリカ海軍逗子市池子住宅地区内グランド



日本ボーイスカウト神奈川連盟

大会の概要

•名称

日本ボーイスカウト神奈川連盟 「スカウトフェスタ 2012」

・テーマ

『仲間~friend~』

開催日

2012年(平成24年)2月19日(日)

会場

神奈川県逗子市池子アメリカ海軍逗子市池子住宅地区内グランド

大会シンボルマーク



タイムスケジュール

時 刻	内 容	備考
8:30	会場ゲートオープン	
8:30 - 10:30	参加者ゲート通過	団ごとに入場してください。 施設入場後、「野球場」に荷物を置く ※別冊「指導者引率ガイド」を参照
9:30 — 12:00	午前のプログラム	組または隊ごとに行動する選択プログラム方式 体を使ったゲーム、頭を使ったゲーム、 チームワークが必要なゲーム、・・・ どのプログラムに挑戦するか、事前に組(隊)内で調整 しておくと良いでしょう
12:00 — 12:30	昼食	昼食は、野球場エリアおよび、プログラムブースエリアでお召し上がりください ※プログラムブースはすべて休止
12:30 — 13:00	カラーチーム ドリル演技	横浜地区と県央地区所属のカラーチームによるドリル演技を「フェスタ大集会エリア」で実施します。
13:00 — 13:40	スカウトフェスタ大集会	参加者全員で楽しく大集会! ※プログラムブースはすべて休止
13:45 — 15:00	選択プログラム	各組(隊)ごとに定める「退場時間」まで、午後のプログラムに挑戦! (午前と同じ選択プログラム方式)
14:30 — 15:00	参加者退場	隊ごとに退場 ※大会本部にて退場の申告を忘れずに ※別冊「指導者引率ガイド」を参照
16:00	会場クローズ	

- ▶ 事前にゲートリスト提出された人のみ参加可能です
- ▶ 会場内は、組または隊ごとに行動してください
- ▶ 各プログラムブースは先着順(予約制ではありません)です
- ➤ スカウトフェスタ大集会は参加者全員がお集まりください。(防寒着の着用可)
- ▶ 会場内に日本連盟のスカウトショップがオープンされます
- ▶ ボーイスカウトアメリカ連盟(極東地区)メンバーによる「クッキー」・「ホットドッグ」の(活動資金集めを目的とした)販売ブースがオープンされます。
- ♪ ゴミは各自にてお持ち帰りください
- ▶ 体調が悪くなった方は救護所にて一次対応いたします。必ず指導者または保護者(大人)の方の付き 添いをお願いいたします。
- ▶ 一部立ち入り禁止区域があります。会場案内に注意してください (フェンスー防護策、土手ー傾斜地など)

会場マップ

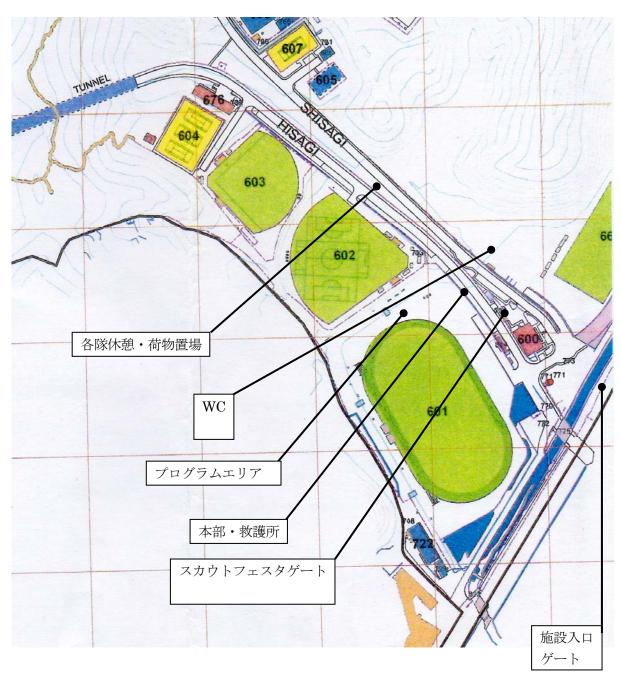
会場:アメリカ海軍逗子市池子住宅地区内グランド

プログラムブースエリア:400mトラック

スカウトフェスタ大集会エリア:400mトラック内

休憩・荷物置場エリア:野球場

会場全体図



全体プログラム

スカウトフェスタ大集会

開会宣言	司会者	マイク×2 ファンファーレCD	1分
旗入場 儀礼	横浜中央地区 フラッグ隊 横浜地区 カラーチーム ドラム隊	・世界スカウト旗・国旗(日の丸)・星条旗・県連旗・BSA旗・60周年旗	5分
主催者 挨拶	BS 神奈川連盟 中川理事長	マイク	3分
来賓者 紹介•挨拶	BSA 代表 逗子市 市長	マイク	計6分
スカウト代表のことば	BVS•CS BSA GS	マイク	計6分
記念品 授与	「参加授」	「隊俸授」	3分
旗退場 儀礼	横浜中央地区 フラッグ隊 横浜地区 カラーチーム ドラム隊	・世界スカウト旗・国旗(日の丸)・星条旗・県連旗・BSA旗・60周年旗	5分
閉会宣言	司会者	マイク×2 ファンファーレ CD	1分

集合写真 司会が誘導をして写真を撮る! マイク 撮影班 10分

※写真撮影後、司会の誘導により、行きたいブース毎に移動開始。

~ 関係者 ~

司会者吉田・平井ディレクター・タイムキーパー梅山

音響関係 (マイク) <u>井内</u> (ミキサー) <u>熊谷</u>

誘導 (旗・演技) = 横浜・県央・横浜中央 に依頼済み

(スカウト) 閉会時は司会が誘導、各地区に補助を依頼

映像 (カメラ)<u>中井</u> (ビデオ)<u>前田</u>

全体プログラム

企画名	写真撮影	担当地区 (責任者名)	RS
参加対象者	全員	スタッフ人数	
実施内容	カラーチーム。演技を見る際 囲むように並。各隊はスカウ 影。その際カラー 置きカラーチ・	は昼食中にPPロー ぶ。ただしステージ ト大集会終了後、- チームが演技をした ームに整列してもら	時から、撮影順に並ぶ。 ープをピンペグで張るので、PPロープを取り側には並ばない事。 そのままステージ側を向いてもらい写真撮 たスペースが空いてしまうので、そこに旗を
おさない、かけないように注意する。 安全 写真を撮影する際移動をさせないことで、無用の混乱を防ぐ。			

カラーチームによる演技

①横浜地区カラーチーム ②県央地区カラーチーム=各チーム 入退場込 15分

	県央地区カラーチーム	全体プログラム
実施内容	入退場を含むフロアドリル 3 曲 総演技時間 15 分 ① アメリカ野砲隊マーチ(3'04) ② 宇宙戦艦ヤマト(3'25) ③ マルマルモリモリ(3'47)	

	横浜地区	全体プログラム		
入退場を含む演技およびマイクパフォーマンス 総演 実施内容 ①ドラムパフォーマンス ②魔女の宅急便より「海の見える街」(4'17)		技時間 15 分		
お昼に行われるカラーチームの演技				
迫力あるドラムと盛り上がるフラッグを				
楽しみながらご覧ください!!				



企画名	~Face to Face~	WTW(国際)
実施内容	 ゲームコーナー・願いをして、隊・等)し、その証として、マの証としてが相互に「パンプ・ただし、BSAのと。BASのスカウ・インと。BASのスカウトがの挨拶を英語でサインは、お互いの判断に委はは、お互いの判断に委はは、お互いの判断に委はは、お互いの発力を理解して、B、を理解して、B、 	「移動中・すれ違った際に握手をしたり、「おはよう」とか「こんにちは」等 交わすことも良いが、あくまで相手がOKである場合のみとする。 いの名前を記入しあったり、連絡先を聞いたりすることは、各隊指導者

企画名	国旗当てゲーム	WTW(国際)					
	●各ブースに国旗と番	号(WSJの開催番号)が掲げられているので、各隊の 指導者はその					
	国旗及び番号から、	第 X 回の WSJ は XX の国で開催された。と云うことをスカウトに考え					
	させて、スカウトが非	っている「パンフレット」の表に国名を記入させる。					
	●スカウトは、1~23(又は 24)までの表が印刷された「パンフレット」の国名欄に 国名を記入						
	するが、これらの国	名はスカウトには理解できない国名もあるので、指導者用のガイドブッ					
	クには、「パンフレッ	小」と同じ表に正解を記載しておき、これを配布しておく。(当日は、ス					
	カウトには指導者が	口頭で説明をしながら指導をする方法をとる。とよいのではないか?					
	●更に、これらの国の	既要(国名・言語・首都・挨拶程度)を知りたい場合は、 WTWのブー					
	スでこれら概要説明をする場面を準備するので、指導者は時間があればスカウトを引率し						
実施内容	て WTW のブース	で担当者から説明を受ける。					
	●準備:						
	*WSJ の開催国の国旗(A3 横:ラミネート加工)及び開催番号(1 とか 22 とかの 数値のみ)を						
	A4(縦:ラミネート加工)を第1回~第24回(判れば第24回)まで準備し、これを1セットとして、						
	各地区(BSAも含め)のゲームのブースNo. と同じにして、マーキー等のブーステントの全面の						
	良く見えるところに張り付ける。						
	*各地区担当のブース番号とこの WSJ の開催番号を同一にすることによって、今回の広場に点在する各ブースのガイド(地図)にこの番号を記載してあれば、当日の会場のどの場所に、どこ						
	の地区の何のブースがあるかのガイドになる。						
	*スカウトは、すべての	ブースでゲームを楽しむことは、出来ないが各ブースの前面に掲げられ					

ている国旗を見て国名を理解する。

世界ジャンボリー開催国

開催 No.	開催年	国名
第1回	1920年	イギリス
第2回	1924年	デンマーク
第3回	1929年	イギリス
第4回	1933年	ハンガリー
第5回	1937年	オランダ
第6回	1947年	フランス
第7回	1951 年	オーストリア
第8回	1955年	カナダ
第9回	1957年	イギリス
第10回	1959年	フィリッピン
第11回	1963年	ギリシャ
第12回	1967年	アメリカ合衆国
第13回	1971 年	日本
第14回	1975年	ノルウエー
	(1070年)	(イラン)→中止、
	(1979年)	世界ジャンボリー年となる。
第 15 回	1983 年	カナダ
第16回	1987年・1988年	オーストラリア
第17回	1991年	韓国
第18回	1995年	オランダ王国
第19回	1998-1999年	チリ
第 20 回	2002-2003 年	タイ
第21回	2007年	イギリス
第 22 回	2011年	スエーデン
第23回	2015年	日本
第 24 回		
		-

プログラムブース 選択プログラム

- ▶ 選択プログラムとは、「やってみたい」「チャレンジしてみたい」と思うブースに各組(隊)ごとに参加するプログラムです
- プログラムブースにより対象スカウトが異なります。プログラム難易度によりカブスカウトのみを対象としたブースがありますので、注意してください。
- ▶ 時間の許す限り、いろいろなプログラムに挑戦してください
- ▶ 各プログラムブースでの受付は、先着順となります
- プログラムブースは、各地区において運営されています

プログラムブース一覧

No	名称	種別	参加人数	スタッ フ数	担当地区
1	ウッドクラフト	CS	600 人	5人	川崎地区
2	魔法のじゅうたん	CS	750 人	10 人	横浜地区
3	猛獣狩り	CS	750 人	10 人	横浜地区
4	ブーメラン	BVS•CS	350 人	10人	横浜中央地区
5	吹き矢	BVS•CS	350 人	20 人	横浜中央地区
6	メリーゴーランド	BVS•CS	200 人	5人	横浜南央地区
7	キックターゲット	BVS·CS	200 人	14 人	横浜みなと地区
8	ロープワーク	CS	200 人	14 人	横浜みなと地区
9	ストラックアウト	CS	200 人	10人	横須賀地区
10	缶倒し	CS	200 人	10 人	横須賀地区
11	紙飛行機を飛ばそう	BVS•CS	200 人	10 人	湘南地区
12	並び替えゲーム	BVS•CS	200 人	10人	湘南地区
13	段ボール戦車	BVS•CS	200 人	5人	江南地区
14	紙ジャイロ	BVS•CS	200 人	5 人	江南地区
15	ペットボトルボウリング	CS	200 人	10人	県央地区
16	キムス	CS	200 人	10人	県央地区
17	シャドウクイズ	BVS•CS	200 人	6人	湘北地区
18	スカウトクイズ	BVS•CS	200 人	6人	湘北地区
19	風船割り	BVS	200 人	6人	小田原地区
20	ムカデ競争	CS	200 人	6人	小田原地区
21	パインウッドカー・ダービー	BVS•CS	200 人	10人	BSA
22	クライミングウォール	BVS•CS	200 人	10人	BSA

ブース名	ウッドクラフト	ブース No	1	担当地区	川崎地区
	1. 木をスライ	イスした材料を用え	意する。		
実施内容		I kg 300 y			
		な絵や文字を書い 座つきの安全ピン		ープで貼り付け	すを行う。
			C1-1m1/	> \ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	, (1,)0
注意	口に物を入れた	?\ \ ₀			

ブース名	魔法のじゅうたん	ブース No	2	担当地区	横浜地区
実施内容	 1、スカウトを 1.5m 四方のブルーシートに立たせる。 2、「この絨毯は空を飛んでいますが壊れてしまいました。目的地に着く前に落ちてしまいます、修理をするためには絨毯をひっくり返し修理する必要があります。それでは力を合わせて修理をしてください。ただし空中にいますので下りたりすることはできません、もし落ちてしまった場合はやり直してください。」→時間で区切る 3、組員が協力してブルーシートの上に乗ったままシートをひっくり返す。 				
注意	転倒に注意する。 捻挫に注意する。				

ブース名	猛獣狩り	ブース No	3	担当地区	横浜地区		
実施内容	1、まず新聞紙を 5 枚ほど重ね、5 回ほど折り、B5 位の大きさになったら、丸める。これを班に 13 本渡す。 2、ペットボトルに半分ほど水を入れておき、スカウトを立たせるラインより 0.5m 離れた所に 1 本 目を置き 0.5m 間隔で 5 本置く。(往復) 3、新聞紙を投げ、手前から倒して行き、奥まで倒せたら、奥から手前に倒していく、手前から 倒していくときに一番手前から順に倒していく分には複数倒してもよい。奥から倒していくとき も同様。 4、手前から 1 点一番奥が 5 点、復路も同様奥が 5 点。						
注意	人に投げない スペースの確保をする	3					

ブース名	ブーメラン	ブース No	4	担当地区	横浜中央地区			
実施内容	 牛乳パックから同じ大きさの長方形を3つ作る。 ハサミで3cm 程度切り込みを入れる。 それらを組み合わせホチキスで止める。 							
配置図		3. ではいると利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利力を利						
注意	はさみの取り扱いをす ホッチキスの取り扱い 周囲の確認をする。	-						

ブース名	吹き矢	ブース No	5	担当地区	横浜中央地区		
実施内容	 新聞紙→ストロー で筒と、丸めた紙→綿棒 の先端に爪楊枝を付けたものを作る。 2M 先の的(風船)を割る。 1. 一人につきストロー1 本と綿棒を半分に切って爪楊枝を付けたもの 5 本を支給。 2. ルール説明(飛ばし方、吸い込まないよう注意) 3. ストローはスカウトが持ち帰る(使いまわしはさせない) ゴミの回収の徹底(綿棒、爪楊枝、風船) 						
配置図				□○■■			
注意	吸い込まないよう注意 人に向けない	意する					

ブース名	メリーゴーランド	ブース No	6	担当地区 (責任者名)	横浜南央地区			
	1、体を動かし遊び			-0 -				
	→簡易版のメリ 	リーゴーランドを認	设置し遊に	ばせる				
実施内容	2、デンリーダーや	隊指導者(2名)	にて支柱	に沿ってひねっ	ってもらい、			
	戻る力で廻して		, ., .,	. ,,,	,			
			1 7					
配置図		,						
بدر جر در				9				
注意	しっかりつかまって乗							
1-1-7-05	プログラム以外は乗り	うない						

ブース名	キックターケ゛ット	ブース No	7	担当地区 (責任者名)	横浜みなと地区
実施内容	2) スズランテープ 3) その枠内に 案)5点:アフリカナ 10点:ユーラシ 15点:イギリス	/1組に分け、6種ので作られた世界地図点数をつけ、合計し、 一本のでは、 1年本とのできます。 また は 1 を で で で は 1 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で](5大陸+日 た点数がそ <i>0</i> 、南アメリカ大陸 を	本)の枠内を狙う)チームのポイン を	o,
注意	人に向かってや	らない			

ブース名	ロープワーク	ブース No	8	担当地区	横浜みなと地区
実施内容	1. スタート地点(2. スタート地点(1 人、スカウトロ・ 3. B地点にて、 4. 結索が完了し 5. スタッフから(できない時は、 ※7 名以上スカッ ※5 名以下の場	ールまでの時間を A地点)に縦に一列	に並ぶ。(待 のロープワー 示(カブブッ/ タッフが確認 らは、A地点に 行ける) に選抜 る。	クを行う場所(B: アから年齢に合む し、OK を出す。 こ戻り次のスカウ	地点)までスカウトが oせたもの)
	B:ロープワーを行う場所 を行う場所 スタッフ:結算	-ク 折	5m 結索の打 カウト	A: スター	期すため、ス E入したカー
注意	ロープを使って、	ふざけない			

ブース名	ストラック アウト	ブース No	9	担当地区	横須賀地区	
実施内容	②スカウトは組(をボール状にし ④距離は、10メ ● 12球の使	Dパネルをレンタル グループまたは隊) て投げ、組で何枚払 ートル(BVS は 5 メ い方はスカウトに任 たかをスタッフがカウ	で 12 球の持 気けたかをラン ートル) せる。	ち球 /キング掲示する	,	③軍手
注意	人に向かって投 周りに注意する	げない				

ブース名	缶倒し	ブース No	10	担当地区	横須賀地区			
実施内容	1、まず新聞紙を 5 枚ほど重ね、5 回ほど折り、B5 位の大きさになったら、丸める。これを班に 13 本渡す。 2、ペットボトルに半分ほど水を入れておき、スカウトを立たせるラインより 0.5m 離れた所に 1 本目を置き 0.5m 間隔で 5 本置く。(往復) 3、新聞紙を投げ、手前から倒して行き、奥まで倒せたら、奥から手前に倒していく、手前から 倒していくときに一番手前から順に倒していく分には複数倒してもよい。奥から倒していくとき も同様。 4、手前から 1 点一番奥が 5 点、復路も同様奥が 5 点。							
配置図	4、手前から1点一番奥が5点、復路も同様奥が5点。							
注意	人に投げない スペースの確保	をする						

ブース名	紙飛行機を飛 ばそう	ブース No	11	担当地区	湘南地区		
実施内容	1、和紙、折り紙、コピー用紙(A4)、画用紙(A4)、新聞紙を用意する。 2、スカウトは自由に紙を選択し、ブルーシートの上で作成する。(形は自由) 3、できた組ごとに飛ばす。						
配置図					•		
注意	人に向けて投け	げない					

ブース名	並び替えゲー ム	ブース No	12	担当地区 (責任者名)	湘南地区
実施内容	2、「名前順に並 3、「無言で身長 4、最後に「次に する。	に準ずるもので整弦 び替えて下さい。」 に並び替えて下さい 無言で誕生日の1つ	と指示をする。 `。」。 〜12月(同じ <i>。</i>	月は日付順)でで	が替えて下さい。」と指示意を
注意	並び替えの時に	上押し合ったり走り回	ったりしない。	ようにする	

ブース名	ダンボール 戦車	ブース No	13	担当地区 (責任者名)	江南地区			
実施内容	走れ!ダンボール戦車 Crawling Tank 1. 5組のダンボール戦車を用意する。(資材によっては増) 2. 2人でダンボール戦車に入って20mを往復する。							
	0. 3xx vic.5 CV-7/1 Cimina y 'S							
注意	帽子をかぶる 後ろの人を蹴ら	ないようにする						

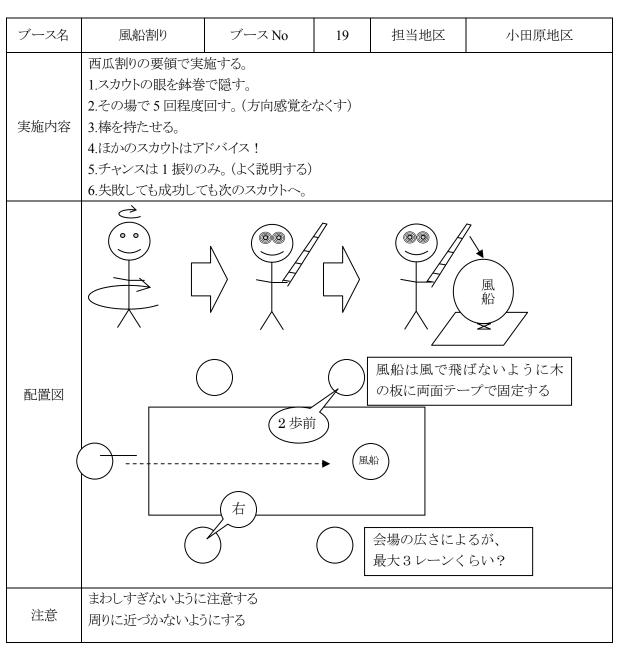
ブース名	紙ジャイロ	ブース No	14	担当地区	江南地区					
対象者	BVS · CS	スタッフ人数	5	収容数	午前 100 人 午後 100 人					
実施内容	飛べ!紙ジャイロ Flying Paper Gyro1. A5 のマークが印刷された紙を用意する2. 紙を3回折って、セロハンテープで止めることでジャイロの完成3. 名前を入れてお土産に4. 作り方は担当者も付くが、作り方をディスプレイする5. 飛ばして遊ぶ(遊ぶ時間はフリー)									
		でも20mから30m/	は飛ぶ							
注意	人に向けて投げない 他のブースに迷惑のかからないようにする									

ブース名	ペットボトル ボウリング	ブース No	15	担当地区	県央地区	
実施内容	1、2Lのペットボトルに水を1/3ほどいれ、サッカーボールで倒す。 2、サッカーボールは手で転がす。 3、ペットボトルとボールを転がす位置の距離は5メートルとする 4、組で1人1回、投げて合計で何本倒せたかを組単位でブース前に表示しランキング付けする。 5、倒れたピン(ペットボトル)はその都度、レーンから外す					
	ガーター防止(●は満水のペットボトル) ◆					
注意	ピンの周りに行かない ボールでふざけない					

ブース名	キムス	ブース No	16	担当地区	県央地区			
実施内容	2、紙を渡して何	1、ブルーシートの上に 25 個の物を置き 1 分間見せる。 2、紙を渡して何があったか組ごとに解答する。 3、答え合わせをおこない正解数によって飴を渡す。						
注意	紙で手を切らな	V \						

ブース名	シャドウクイズ	ブース No	17	担当地区	湘北地区		
実施内容	影絵のイラストボードを10枚×3セット用意 影絵に見合った答えボードを10枚×3セット用意 影絵ボードと答えボードを合わせる						
注意	紙で手を切らない						

ブース名	スカウトパズル	ブース No	18	担当地区	湘北地区	
実施内容	ジグソーパズルを協力して完成させる 早い順位にランキングを表示					
注意	紙で手を切らない					



ブース名	ムカデ競争	ブース No	20	担当地区	小田原地区	
実施内容	両足をムカデロープ 対抗でタイムを競わっ く準備エリア> 1.ゲームの説明をする 2.掛け声を決めさせる 3.ムカデロープのハラ 4.安全の確認(確実に くゲームエリア> 1.スタートラインに立っ 2.「ヨーイ、スタート」の 3.カラーコーンを回っ 4.ロープがほどけたら 5.タイム計測は最後の上位3位のタイムをご	せる。 る 5 チマキを足首に結ぶ こ結べているか、足 つ→安全の再確認 の合図でスタート って帰ってくる。スタッ っその場でストップさ のスカウトがゴールラ	: 首以外の言 ッフは伴走 せて結び ラインを通過	部分にかかってい する。 なおさせる 過するまで		
配置図	受付・掲示 <準備エリア < 準備エリア 3 組が待機する 次は空いたほ うのレーンへ		10m	マロープにを結んで	\rightarrow	
注意	足を固定するハチマキが踏んで転倒しないようにする					

ブース名	パインウッドカ ー・ダービー	ブース No	21	担当地区	BSA		
実施内容	1、10Mのコース(5 コース)をパインウッドカーで傾ける 2、カーは用意してください あります 3、オリジナルカー所持者は持ち込んでください						
配置図			10m				
注意	特になし						

ブース名	クライミング ウォール	ブース No	22	担当地区	BSA	
実施内容	1、可動式クライミングウォール使用 2、落下防止にハーネス、ロープを使用 3、7Mの壁にトライ					
注意	確実な装着					

作成・編集 スカウトフェスタ実行委員会 梅山 俊則 山本 聡司 前田 弦貴 中井 彩華 井内 兆総



日本ボーイスカウト神奈川連盟